

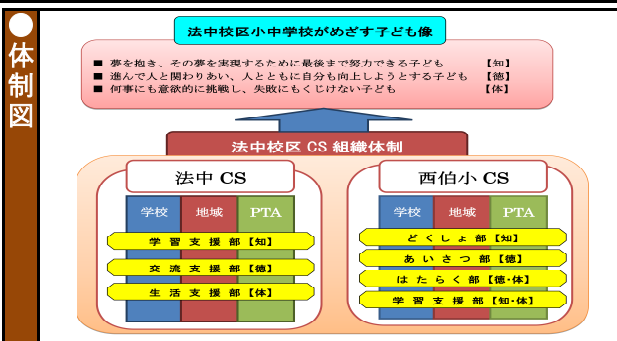
こんな活動です

# 西伯小学校地域学校協働本部は、学校とパートナーとなって活動しています！

鳥取県南部町	●活動名 西伯小学校地域学校協働本部	●関係する学校名 南部町立西伯小学校
--------	-----------------------	-----------------------

協働活動開始年度	平成 27 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	15 学級	のべ児童・生徒数	344 人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	—				
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 1人				
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無		
参考URL	<a href="http://cmsweb2.torikyo.ed.jp/saihaku-e/">http://cmsweb2.torikyo.ed.jp/saihaku-e/</a>						

●連絡先	南部町教育委員会 総務・学校教育課	☎ 0859-64-3787
------	-------------------	----------------



●活動の概要・経緯

西伯小学校地域学校協働本部(以降「本部」という)は、「はたらく部」「どくしょ部」「あいさつ部」「学習支援部」の4つの部を組織し、「笑顔！元氣！一人ひとりがつながる西伯の子～あったかい地域・あったかい家庭・あったかい学校～」をスローガンに地域学校協働活動を続けている。

平成29年度より法勝寺中学校の本部と連携して「法勝寺中学校区地域学校協働本部(学校運営委員会)」を組織し、小中一貫教育の視点をもって地域学校協働活動を行っている。(当該校は法勝寺中学校区にあり、小学校は当該校1校である)

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

法勝寺中学校区学校運営委員会では、法勝寺中学校区の「CSグランドデザイン」及び「小中一貫グランドデザイン」をもとに「法中校区めざす子ども像の段階別系統表」(以降「段階別系統表」という)を作成し、各学年のねらいを明確にした。本部は、そのねらいを達成するよう地域学校協働活動を進めている。

また、本部の委員(地域代表)・児童生徒・保護者・教職員の4者による「段階別系統表」にそった評価項目によるアンケートを実施し、活動の見直しや重点化を重ねている。

### 【実施に当たっての工夫】

授業補助では、事前・事後に、地域コーディネーターが中心となってミニミーティングを行っている。事前のミーティングでは、地域コーディネーターが学習のねらいや具体的なめざす子供の姿など授業者の思いをボランティアに伝えている。事後のミーティングでは、それらの実現状況や改善点を出し合い、地域コーディネーターが授業者に伝えている。授業補助以外の活動においても、「段階別系統表」を意識した活動と評価を行い、次の取組につなげている。

本部の委員全員が4つの部それぞれの運営に関わる形態(分担ではない)をとることにより、本部の委員やボランティアが、協働活動に主体的に取り組んでいる。

PTA役員代表、地域振興協議会代表が本部の委員の一員となり、ボランティアとの円滑な調整・分担、ねらいの共有化を図っている。また、活動を安全にかかわることに焦点化することで、活動の必要感が高まり、幅広い地域住民の参画を得ている。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

### ○地域学校協働活動の質の向上

・つけたい力を明確にした活動をPDCAサイクルを回しながら行うことで児童の学びが充実している。また、協働活動を通じて、学校や本部に次の取組を提案するなど、主体的な活動が展開されている。

### ○地域住民の願いがこめられた教育活動の実現

・「まち未来科」(南部町独自のふるさと学習)の実践に大きく貢献し、「まち未来科」で育みたい4つの力(ふるさと愛着力・社会参画力・将来設計力・人間関係調整力)の育成に、学校とともに取り組んでいる。

### ○授業改善と教職員の指導力向上(人材育成)

・地域との協働的な活動は、教職員の授業改善の意欲と指導力の向上につながっている。

## ●その他



助「三年生算数科における授業補



児童・地域住民による「ひきわたし